

平成27年12月21日

平成27年
第5回野洲市議会定例会
決 議

野 洲 市 議 会

決議第1号

「特定医療法人社団御上会野洲病院」に対する支援の充実を求める決議（案）

上記の決議を提出する。

平成27年12月21日

提出者 野洲市議会議員 岩井 智恵子

賛成者 野洲市議会議員 梶山 幾世

賛成者 野洲市議会議員 立入 三千男

賛成者 野洲市議会議員 河野 司

賛成者 野洲市議会議員 坂口 哲哉

賛成者 野洲市議会議員 上杵 種雄

賛成者 野洲市議会議員 栢木 進

「特定医療法人社団御上会野洲病院」に対する支援の充実を求める決議（案）

野洲市では、旧野洲町時代に特定医療法人社団御上会野洲病院（以下「野洲病院」という）に対し地域医療振興資金の貸し付けを行なうとともに、市内の中核的医療サービスを確保する目的から医師確保や医療機器の整備等のための補助金として、合併以降平成 21 年度までは毎年約 1 億 5 千万円を交付し、平成 22 年度からは約 1 億 1 千万円から 1 億 2 千万円に減額して交付してきました。

また、市は、平成 23 年 4 月に野洲病院から「新病院基本構想 2010」を提案されてこられたことをきっかけに、市として独自に（仮称）野洲市立病院の整備に向けて検討を開始しました。

この間、野洲市議会では、都市基盤整備特別委員会や議会の審議のなかで、市から提案のあった「（仮称）野洲市立病院を新規に開設すること」や、その「立地場所を JR 野洲駅前南口の市有地にすること」、また、その「事業の運営形態を市の直営にすること」、そして、「病院事業の収支に関し市財政に与える影響の問題」等について、JR 野洲駅南口周辺のあり方も含めて、中長期的な視点に立って、市民本位の見識で是々非々の活発な議論を重ねてきました。

これまで市から（仮称）野洲市立病院の整備に関して多くの議案が提案されてきたなかで、平成 27 年野洲市議会第 1 回定例会の最終日である 3 月 24 日に「平成 27 年度野洲市一般会計補正予算第 1 号」が、また本年 11 月 5 日開会の平成 27 年野洲市議会第 4 回臨時会に「平成 27 年度野洲市一般会計補正予算第 6 号」及び「（仮称）野洲市立病院の整備及び運営に関する基金条例」が提案されましたが、何れも僅差により賛成少数で否決となりました。この結果を受けて市は、11 月 12 日に早々と（仮称）野洲市立病院整備を断念しました。

野洲病院は、これまで長年にわたり市内の中核的医療機関として、医療サービスを提供して来られ、地域医療に貢献するとともに、約 4 年半に及ぶ（仮称）野洲市立病院整備の検討期間中も健全経営を続け、医療サービスの向上に向けた努力を積み重ねてこられました。

市が（仮称）野洲市立病院整備を断念した今、最も緊急かつ重要なことは、市が改めてこれまでの野洲病院の地域医療への貢献を評価したうえで、今後においても野洲病院の経営を支えていくべきであると考えます。市議会議員の間には、多種多様な意見はありますが、市内に中核的な医療機関は、要らないという考えの議員は誰一人としていません。

よって、本市議会は、市に対し野洲病院に対する支援をより一層充実することを求めるものです。

以上、決議する。

平成 27 年 1 2 月 2 1 日

野 洲 市 議 会